

## 韓国の家きん農場において 高病原性鳥インフルエンザ発生！！

今季  
初!!

令和7年9月12日、韓国の京畿道坡州市（韓国北部）の肉用鶏農場（約3,100羽）において、高病原性鳥インフルエンザH5N1亜型が検出されました。

**例年より発生時期が早いので嚴重な警戒を!!**

予防対策として再度下記事項の確認をお願いします

### 1. 発生予防

- (1) 鶏舎や防鳥ネットの破れを点検し、野鳥を含む野生動物の侵入を防ぎましょう。
- (2) 給餌・給水施設や飼料の保管場所にねずみや野鳥などの野生動物の排泄物が入らないようにしましょう。
- (3) 農場出入口や鶏舎周辺の消毒（石灰散布等）を徹底しましょう。

### 2. 早期発見・通報

- (1) 毎日の健康状態を観察し、「異状」（下記①～②）が見られたらすぐに家畜保健衛生所に通報しましょう。
- ① 鶏舎ごとの1日の家きんの死亡率が直近21日間における平均死亡率の2倍以上になった場合。
- ② 家きんに鶏冠・肉垂等のチアノーゼ・沈うつ・産卵率の低下等の症状が見られる、5羽以上の家きんがまとまって死亡又はうずくまっている場合。



沈うつ



肉冠のチアノーゼ



脚部の皮下出血

異状をみつけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで  
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108  
夜間・土日・休日・・・090-5535-8005・090-5544-7868

# 韓国の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザの発生状況 (2025年9月以降)

2025年9月13日時点  
農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部

京畿道		
(1) 2025.9.12	坡州市	肉用鶏
		3,100羽
		HSN1(高病原性)

月	事例数	殺処分羽数(羽)
9月	1	3,100



●: 高病原性鳥インフルエンザ発生地点

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
R4(2022)	0	3	24	29	7	6	2	4	0	0
R5(2023)	0	0	1	24	5	1	0	0	1	0
R6(2024)	0	1	4	14	12	4	8	4	1	3
R7(2025)	1									

- (注)
- 農林水産省にて発生報告ごとに集計(予防的殺処分等は含まず)
  - 事例数等は病原性が確定した事例のみ記載
  - 日付は症状が確認された日または検体採取日(赤字は更新箇所及び最新情報に基づいた修正箇所)
  - N型未定数は、未公費又は未決定
  - 低病原性鳥インフルエンザは、H5N1はH7亜型であって高病原性鳥インフルエンザでないものを意味し、H9型等の鳥インフルエンザは含まない
  - 韓国での発生に基くその後の家きんはすべて「あり」としている。

(動物発生数とめ)